

和歌山県立  
田辺中学校  
学校だより



平成29年4月12日  
第160号

第十二回 入学式  
学校長式辞

新たな生命が随所で躍動し、華やかな門出を祝う今日の佳き日に入学する新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本日入学を果たした皆さんのこれまでの努力に、敬意を表するとともに、教職員及び在校生一同、皆さんを心から歓迎します。

さて、新入生の皆さんに学校生活の中で大切にしてもらいたいことは、「自他を大切にすること」と「チャレンジすること」です。

「自他を大切にすること」とは、自身を大切にするとともに、他者即ち家族や友だちなどの周囲の人たちや、それから環境や文化を認め尊重することです。

先ず「自分を大切にすること」ですが、人にとって何より大事なものは生命であり、健康です。皆さん一人一人が、かけがえのない存在であり、家族にとって、学校にとって、社会にとっての「宝」であり

「希望」であることを決して忘れないでください。それ故に、自分を大切にしなければなりません。



また同時に、他の人も大切にしなければなりません。自分を取り巻く他者も、自分同様に、かけがえのない存在であり、私たちは他者とのかわり合いなしには生活できません。お互いを認め合いながら、お互いを高め合うことができる仲間づくりを行ってほしいと思います。

一方、「自分を大切にすること」ということは、決して「自分を甘やかすこと」ではありません。自分の存在や価値を認め、自分を成長させていくことです。自分を磨き輝かせるためには、常に向上心を持ち、様々なことを学び、チャレンジしていくことが必要です。自分に限界をつくらず、失敗を恐れず、何事にも一歩踏み出すことが大切です。

皆さんに「20世紀最大の物理学者」、また「現代物理学の父」と称されるアルバート・アインシュタインの言葉を紹介します。

Learn from yesterday, live for today, hope for tomorrow.

The important thing is not to stop questioning.

過去から学び、今日のために生き、未来に対して希望をもつ。

大切なことは、何も疑問をもたない状態に、陥らないことである。

天才と言われるアインシュタインは生真面目で、大変な努力家として知られています。彼の生涯を通して

見えてくることは、「諦めない」、そして「自分を信じる力の強さ」であると思います。

彼の生涯には、常に挫折と困難の影が見えますが、それでも彼は、「進むこと」、「研究すること」を諦めませんでした。

た。彼は、「私は、何ヶ月も、何年も、考え続ける。99回その結論は正しくないが、100回目には正しい答えを出すことができる。」と言っています。

「学生の自分は学業である」と言われます。つまり、勉強することが中学生としての尽くすべき「つとめ」です。授業にまじめに取り組み、しつ

かりと学習することはもちろんですが、挨拶をする、掃除をする、人の話をよく聞く、ルールを守る、そのような当たり前のことを、当たり前にできる人になってもらいたいと思います。

また、学校行事やクラブ活動、生徒会活動、ボランティア活動など、特別活動や自主活動を重じていることも本校の特長です。中学校の3年間というのは、子供から青年へと心も身体も大きく成長する大切な時期です。この3年間の頑張り、皆さんの将来を支える基礎となります。チャレンジ精神を忘れず、皆さんが本校の教育活動を目一杯活用し、充実した学校生活を送ることを心から願っています。

田辺中高一貫教育スローガン

「郷土から未来に発信できる人間の育成」をめざした中高一貫教育

中学校教育目標

- 幅広い人間性
- 確かな理数の学力
- 豊かな体験

高等学校教育目標

- 合理的な思考
- 積極的な行動
- 豊かな情操

中学校指導の重点

- ・一人ひとりが目標を持たせるとともに、社会的な責任や能力を育てる。
- ・主体的に学ぶ態度や、課題を探究しようとする意欲的な態度により確かな学力の育成を図る。
- ・さまざまな経験をとおり、将来の自己実現の基盤を築く。